兵庫県民間病院協会会報
（デジタル版）

2026
10

令和８年　通巻668号

目　次

理事会報告……1

令和８年度第１回近畿病院団体連合会事務長会……4

エリア情報
（神戸・東阪神・西播）……6

協会だより……12

お知らせ……12

（一社）兵庫県全日本病院協会だより……13

兵庫県病院協同組合だより……20

兵庫県病院企業年金基金だより……22

一般社団法人　兵庫県民間病院協会

令和８年度　第４回理事会議事録（速報）

Ⅰ　日　時　令和８年９月 17 日（木）
　　15：00～16：00

Ⅱ　場　所　兵庫県医師会館６階
　　第４・５会議室

Ⅲ　出席者　理事総数 19 名　出席理事 16 名
　　監事総数２名　　出席監事２名
　理　事：橋本創（会長）、
　　高橋玲比古（副会長）、
　　東靖人（副会長）、常岡豊、
　　馬殿徹也、大江与喜子、藤久和、
　　具英成、宮地千尋、吉田寛、
　　栗原英治、森村安史、大西尚、
　　井上喜通、井野隆弘、江尻一成
　監　事：大村武久、稲見直邦
　オブザーバー：播間利光（事務長会会長）
　　高田郁子（看護部長会会長）

なお、高橋玲比古、東靖人、馬殿徹也、大江与喜子、藤久和、吉田寛、栗原英治、大西尚、井上喜通、江尻一成はＷｅｂ会議システムにより出席した。

Ⅳ　会長挨拶

橋本会長より、６月の診療報酬改定から数か月が経過したことに触れ、改定後の状況等について述べるとともに、今後の本会の運営について引き続き協力をお願いしたい旨の発言があった。

Ⅴ　会議の成立

理事 16 名が出席し、定款第 34 条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立した旨確認された。

Ⅵ　議　長

橋本創会長が、定款第 33 条の規定により議長となった。

Ⅶ　議事の経過の要領及びその結果

１　協議事項

⑴令和８年度医療的ケア児支援連携協議会委員の推薦

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課長より、令和８年度医療的ケア児支援連携協議会委員の推薦依頼があり、協和マリナホスピタル　黄　泰平　会員を推薦したい旨説明がなされ、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。なお、任期は令和９年３月31日まで（１年間）。

⑵熊本地震被災病院への支援金（見舞金）の贈呈（共通事項・事後承認）

中村事務局長より、８月 28 日に日本病院協会熊本県支部へ支援金 50 万円の贈呈を完了した旨の説明があり、協議の結果、支援金の負担割合として、６割に当たる 30 万円を兵庫県民間病院協会が負担し、残る 20 万円を兵庫県全日本病院協会と兵庫県医療法人協会が 10 万円ずつ負担する旨、全員一致をもって承認し、可決した。

⑶名誉会長の役職の設置と定款変更に関する件

中村事務局長より、資料に基づき、本法人の運営に対し適切な助言をいただく体制を整えるため、新たに「名誉会長」の職を設置すること及び定款の変更について、来年６月の総会で諮りたい旨の説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

⑷後援名義の使用承認

中村事務局長より、資料に基づき、以下の行事の後援を承認することについて説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

行事名　医療ガス及び医療設備に関する安全講習会
依頼者　(一社)日本産業・医療ガス協会
日　時　令和８年 11 月 18 日（水）13：30～17：00
場　所　神戸市産業振興センター

⑸令和８年度病院６団体共催年末特別講演会・懇親会（共通事項）

中村事務局長より、令和８年度病院６団体共催の年末特別講演会の講師について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

① 日時　令和８年 12 月１日（火）15：00～19：00
② 場所　神戸ポートピアホテル
③ スケジュール
ア 特別講演会　15：00～16：45
講　師　社会医療法人協和会　加納　繁照　理事長
演　題　未定
イ 懇親会　17：00～19：00
④ 参加費　一人 20，000 円（特別講演会のみの場合、5,000 円）

⑹令和９年度定時総会・特別講演会・懇親会（共通事項）

中村事務局長より、令和９年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

① 日時　令和９年６月 17 日（木）14：30～
② 場所　ラ・スイート神戸　オーシャンズガーデン

⑺病床数適正化緊急支援事業の申請状況および地域医療構想会議での協議状況

中村事務局長より、資料に基づき、病床数適正化緊急支援事業の第１回申請状況および第２回、第３回のスケジュールについて説明があり、併せて各圏域から情報提供があった。

２　報告事項

⑴2026年度診療報酬改定セミナーの開催について（共通事項）

中村事務局長より、資料に基づき、以下のとおり開催する旨の報告があった。

① 日時　令和８年 10 月 16 日（金）14：00～16：00
② 場所　兵庫県医師会館２階大会議室
③ 講師　（株）日本経営　チームリーダー 永戸 涼介　氏
④ テーマ　2026年度診療報酬改定の検証と経営定着～半年間の実績評価から見えてきた課題と対応～
⑤ 参加費　一人 3，000 円

⑵兵庫県病院協会・民間病院協会と兵庫県医師会との懇談会

中村事務局長より、下記の日程で開催される旨の報告があった。

① 日時　令和８年 12 月 10 日（木）16：00～
② 場所　兵庫県医師会館６階　４・５・６会議室

⑶令和８年度第２回近畿病院団体連合会委員会

中村事務局長より、下記の日程で開催される旨の説明があり、協議議題の締め切りが 12 月末となる見込みのため、提案議題がある場合は事務局まで報告していただきたいとの報告があった。

① 開催日　令和９年２月 12 日（金）
② 場　所　ホテルグランヴィア和歌山

⑷令和８年度兵庫県看護功績賞受賞者について

中村事務局長より、以下の報告があった。

（受賞者）

八杉　利美（医療法人全人会　仁恵病院）

山浦　美穂（社会医療法人恵風会　高岡病院）

⑸審議会・委員会等の開催結果について

（７～９月）

橋本会長より、以下の審議会および委員会の開催結果について報告があった。

①令和８年度近畿病院団体連合会第１回委員会（７月 17 日）

②第３回都道府県病院協会連絡協議会（７月 27 日）

③兵庫県感染症対策連携協議会「第１回予防計画部会」（８月５日）

④第 40 回兵庫県医療審議会地域医療対策部会（８月 19 日）

⑤令和８年度第１回近畿病院団体連合会事務長会（９月３日）

⑹審議会・委員会等の今後の予定

中村局長より、以下の審議会および委員会の今後の予定について報告があった。

①第４回都道府県病院協会連絡協議会（10 月 20 日）

②兵庫県感染症対策連携協議会「第２回予防計画部会」（11 月２日）

③令和８年度第１回シンクタンクミーティング（11 月４日）

④第 41 回兵庫県医療審議会地域医療対策部会（11 月 20 日）

⑤兵庫県感染症対策連携協議会「第３回予防計画部会」（12 月１日）

⑺会員の変更について

中村事務局長より、以下のとおり会員の変更が報告された。

支部名		神戸
病院名(法人名省略)		六甲アイランド甲南病院
新会員名	役職	院長
	氏名	山田（やまだ）　浩幸（ひろゆき）
旧会員名	役職	院長
	氏名	三枝（さえぐさ）　康宏（やすひろ）
変更年月日		R8.4.1

⑻会員の退会について

橋本会長より、「舞子台病院」から退会届の提出があった旨報告された。

なお、退会後の会員数は 242 名となる。

【退会者】

・病院名　　舞子台病院

・会　員　　理事長　　塩谷　文紀

・所在地　　神戸市垂水区舞子台 7-2-1

・退会日　　令和８年６月１日

Web 会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

令和８年度　第１回近畿病院団体連合会事務長会

日　時　　令和８年９月３日（木）
　　13：30～18：30
会　場　　ジ　オリエント神戸
出席者　　約 75 名
　　〈兵庫県民間病院協会事務長会関係〉
　　播間利光会長、西宮謙二副会長、
　　池崎智詞副会長、金澤秀市朗副会長、
　　田中豊人副会長、宮宗欣弘幹事、
　　伊藤仁幹事、伊田佳史幹事、
　　國見祐季幹事、横内幸男幹事、
　　阿児良典幹事、黒川雅博幹事、
　　笹倉達也幹事、金田篤志幹事、
　　中村尚司事務局長が出席



概　要

１　開会挨拶

はじめに兵庫県民間病院協会事務長会 播間利光会長より多くの参加者が集まったことへの感謝が述べられ、診療報酬改定への対応や医師の働き方改革、人材不足、物価高騰など、病院を取り巻く課題は多岐にわたり、厳しい状況が続いていると述べられた。本会を通じて活発な意見交換を行い、得られた知見やネットワークを各病院の運営や地域医療の発展につなげていきたいとの期待が示された。

続いて、兵庫県民間病院協会 橋本創会長から、歓迎のことばの後、今年度の診療報酬改定は 3.09%の引き上げとなったものの、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあると述べられた。また、医療現場の声を関係機関へ届けることの重要性や、全国の病院協会が連携した取り組みについて紹介され、今後も積極的に活動していきたい旨の挨拶があった。



兵庫県民間病院協会事務長会　播間 利光 会長



兵庫県民間病院協会　橋本 創 会長

２　協議事項

⑴給食について

（提案：大阪府私立病院協会）

委託業者からの値上げ要請や深刻な人手不足の現状について報告があった。対策として、ニュークックチルへの転換等が挙げられ、当協会からは、宮宗幹事から、地元農家等との直接取引による食材費の安定化や、給食の値上げを受け入れる代わりに給食業者の職員健診を自院で請け負う等といった具体例が挙げられ、各府県と情報交換を行った。

⑵診療報酬改定の影響について

（提案：兵庫県民間病院協会）

伊田幹事より議題提案の趣旨説明の後、2025年度および2026年度（診療報酬改定後）の６月の収支実績のアンケート結果について報告があった。入院・外来診療ともに増収がみられるが、医療機能別・病床規模別による差がみられる結果となった。

⑶感染症対策（コロナ感染対応）について

（提案：兵庫県民間病院協会）

黒川幹事より議題提案の趣旨説明の後、アンケート結果が報告された。５類感染症に移行してからは、多くの病院では感染症対策の維持は継続しているが、面会等の患者サービス等は条件付きで緩和され、コロナ前の運用に戻りつつあるといった結果がみられた。



３　特別講演

講師　神戸須磨シーワールド
館長　　中野　良昭 氏

演題　「動物園・水族館の使命」
～４つの役割～



議事終了後には、神戸須磨シーワールド館長の中野良昭氏より、日本の水族館の歴史的変遷、現代における水族館の多角的な役割、そして自然災害や動物福祉に対する新たな取り組みについてご講演いただいた。水族館の使命として「レクリエーション」「教育」「保全（種の保存）」「調査研究」の４本柱が提示され、近年ではこれに「動物福祉（アニマルウェルフェア）」が不可欠な要素として加わっていることが強調された。

水族館は野生動物の窓口であり、展示やパフォーマンスを通じて生き物の素晴らしさに触れてもらうことで、地球環境や命の重みについて関心を持ってもらうことが、水族館の使命である。今後、社会情勢や環境の変化に合わせ、保全と福祉の両面からさらなる進化が求められている。

エ リ ア 情 報

神 戸

(公社)神戸市民間病院協会
令和8年9月度 第4回理事会

日　　時　令和８年９月 10 日（木）
　　15：00～15：55
場　　所　神戸看護専門学校　８階　会議室

理事総数 14 名　出席理事数 10 名
監事総数 ２名　出席監事数 ２名

出席役員
代表理事（会長）高橋玲比古（議事録作成者）
理　　事　吉田寛、宮地千尋、吉田泰久、
　　中井正信、上田大介、藤井正彦、
　　笹野哲郎、大西安代、中野市雄
監　　事　西村元延、飯塚敏勝

出席参与・参事
参　　与　山本正之、藤久和、具英成
参　　事　金澤秀市朗、横内幸男、
　　阿児良典、川田一途、
　　高田郁子、福永有紀子

上記出席者のうち、理事 上田大介、藤井正彦、笹野哲郎、参与 山本正之、参事 川田一途は WEB 会議システムを用いて出席した。

上記のとおり出席があったので、定款第33条の規定により会長 高橋玲比古が議長となり、審議に先立ち、WEB 会議システムにより、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した上で、開会を宣し議事に入った。

報告事項１　令和８年７・８月度管理部門並びに看護専門学校等の収支報告
議長の指名により事務局長から、７・８月度の管理部門並びに看護専門学校等の収支について報告がなされた。

報告事項２　学校報告
議長の指名により学校長から、下記の報告がなされた。
(1)　学生の状況
１年生：
９月 24 日～30 日　基礎看護学実習Ⅰ
夏季休暇中、基礎看護学実習Ⅰに向け看護技術の自主練習に取り組んでいた
２年生：
９月１日～９日　老年看護学実習
３年生：
８月６日～３日間　母子看護学実習Ⅰ
補充実習１名実施
10 月５日～11 月 26 日
看護の統合と実践実習、地域・在宅看護論実習
現在、実習に向け「臨床看護判断」の集中講義受講中
(2)　学校祭：あじさい祭
７月 11 日（土）12：00～開催
健康チェック・看護体験コーナー・ハンドセラピー・キッズコーナー・ピアノ演奏等を実施　　参加者数：77 名
学校近隣の住民（高齢者）や学生の家族の方々が来校
健康チェックやハンドセラピーを通して高齢者との交流を図ることができた
(3)　学生募集に関する事
学校見学会開催：
３月以降、10月まで毎月１回土曜日に開催

エ リ ア 情 報

次回９月12日（土）・10月17日（土）開催予定

オープンキャンパス：

８月５日（水）・８月６日（木）に実施

参加応募者数：148 名

アンケート結果内容：

満足度の高い結果であった

・学校概要の説明や在校生と話をすることができて学校のことを知ることができた

・学生も教員も優しく色々な看護体験ができて看護や学校にさらに興味がもてた

・この学校に入学したい

2027 年度入学試験に関して

会員病院推薦による募集の件を会員病院にメールし周知を図った

社会人入試(会員病院推薦):10 月 23 日(金)

願書受付：９月 25 日(金)～10 月８日(木)

⑷　今後の予定

９月 11 日（金）あじさい式（実習に向けた宣誓式）

各自が今後のビジョンを宣誓し、３年生・教員からのエールをもらう予定

報告事項３　医療職者研修会

議長の指名により事務局長から、第１回研修会「医療安全」の実施報告、及び第２回研修会「認知症の理解と関わり」の案内について説明がなされた。

議題１　中央市民病院との連携会議について（報告）

議長の指名により事務局長から、７月 30 日（木）に開催された「中央市民病院との連携会議」について報告がなされた。中央市民病院作成の「令和７年度連携実績報告書」に基づき、連携が順調に推移している旨と意見交換の概要が説明された。併せて中央市民病院より、CAREBOOK の活用定着に伴い民病シートの使用が減少しているため、同シートの廃止の提案があった。これに関し同病院から、シート使用中の病院リストが提出されたため、当協会にて該当病院へ廃止による影響の有無を確認していく旨説明がなされた。

議題２　会員病院推薦における授業料等減免措置（学生確保プロジェクト関連）について（経過報告）

議長の指名により事務局長から、７月理事会にて学生確保プロジェクトチームへ実施の是非を含め一任されていた「会員病院推薦における授業料等減免措置」について経過報告がなされた。概要資料に基づき県の所管部署と協議した結果、総務部教育課と保健医療部医務課からは「特段問題なし」との回答を得たものの、総務部法務文書課からは「公益法人認定法第５条の『特別の利益の供与』に該当するおそれがあり適当ではない」との指摘を受けた旨が説明された。

これを飯塚監事に相談したところ「選考委員会を設置し、一般受験者も対象とした特待生制度として検討されたい」との教示があったため、今後は学生確保プロジェクトチームにおいて同方針で検討を進めることとした。

この方針を踏まえ、８月 18 日付で会員病院に対し、2027 年度入試における推薦依頼文（会員病院推薦を、推薦入試を除く社会人・一般一次・二次・三次に拡大して実施する旨）を送付したことが報告された。

その後、議長より飯塚監事に助言を求めたところ、教示の意図について丁寧な補足説明

エ リ ア 情 報

が行われた。また、議長より「こうした学生確保に向けた取り組みを、市補助金の増額獲得に連動させていく必要がある」との発言があった。

議題３　兵庫県補助金「私立学校等緊急修繕等支援事業」について

議長の指名により事務局長から、６月理事会で活用が承認された県の「私立学校等緊急修繕等支援事業」について、以下のとおり報告及び承認の提案がなされた。

７月 15 日付で県知事あてに「西校舎実習室等の照明 LED 化」と「酸素吸入・吸引実習用シミュレーター」を対象とした補助金交付申請書を提出し、７月 31 日付で補助金交付決定通知書を受領した旨が説明された。

次に各事業の進捗及び契約手続きについて説明がなされた。

１．西校舎実習室等の照明 LED 化

予定価格約400万円に基づき、本来は３社による相見積もりを実施した上で業者を選定する予定であった。しかし、昨今の LED 機器の需給逼迫に伴い、仕様書作成にあたり参考見積りを徴した「株式会社甲友電気設備」以外の２社からは、補助金の採択要件である「年内納品」が困難である旨の回答があった。このため、今回は相見積もりの実施を取り止め、納期対応が可能な同社と随意契約を締結したい旨の説明があった。

２．酸素吸入・吸引実習用シミュレーター

９月からの授業での使用に対応するため、３社見積もりを実施した結果、株式会社神陵文庫を選定し、すでに納品が完了していることから、本手続きについて事後承認を求めたい旨の説明がなされた。

議長が本案を議場に諮ったところ、全員異議なく、原案どおり承認された。

議題４　後援名義の使用承認について

議長の指名により事務局長から、一般社団法人神戸市ケアマネジャー連絡会より、「令和８年度施設ケアマネジャー研修」に対する後援名義の使用承認の申請があった旨報告がなされた。本件は例年後援を行っている研修であり、今年度についても同様に承認を行いたい旨の提案があった。

議長が本案を議場に諮ったところ、全員異議なく、原案どおり承認された。

議題５　神戸市関係情報

議長の指名により事務局長から、①３年毎に実施される厚生労働省の「医療施設静態調査」等への協力依頼、②透析医療機関の排水管理調査、③新西市民病院整備事業における事業者の決定について説明がなされた。

議題５　その他

・10 月理事会　10 月８日（木）15：00～

エ　リ　ア　情　報

(一社)神戸市第二次救急病院協議会
第3回理事会議事録

日　　時　令和８年９月 10 日（木）
　　16：00～17：20
場　　所　神戸看護専門学校　８階　会議室
出席役員　理事 11 名（Web１名含む）
　　監事１名（Web 出席）
　　実行委員７名（Web１名含む）
議　　長　高橋　会長
議　　題

１．神戸市消防局新システム運用状況報告について

神戸市消防局より畑下救急企画係長他１名の方が来訪し令和８年４月より開始された神戸市消防局救急情報システムの運用状況実績報告があった。それによると、医療機関との交渉の効率化や情報共有の質の向上が図られたとし、又、現場滞在時間については一時的に延伸したものの、直近では減少傾向にあると報告された。更に、医療機関への診療要請問い合わせ時間についても平均値を算出し、各医療機関の個別状況一覧表、当該新システム運用上の各医療機関からの意見収集が紹介され、今後も更にシステム改善して行くと報告された。これを受け高橋会長が理事会に諮ったところ幾つかの質疑交換の後承認された。

２．実行委員の交代について（済生会兵庫県病院）

釜戸事務局長より本年７月末で済生会兵庫県病院木津経営管理部長の転任により、新たに実行委員に任命される坂本経営管理部参事に委嘱状が高橋会長から手渡され、坂本実行委員が受諾した。

３．明石市立市民病院の Mefis システム参入について

高橋会長より、前回理事会からの継続審議事項となっている明石市民病院の Mefis システム参入について、審議判断に必要な救急搬送の現状情報を収集した結果が報告された。それには神戸市消防局の明石市医療機関への搬送事案についての情報、明石市での救急搬送患者の神戸市内医療機関への搬送件数等を踏まえて、再度理事会にて慎重な審議が行われたが、審議中の意見として今回は明石市民病院独自での Mefis システム参入要請であるが、明石市行政、明石市消防の見解、又、神戸市においては消防局は周知しているが、健康局としての見解等の情報収集の必要性が意見交換された。これを受け、高橋会長は再度の情報収集が必要とし、継続審議事項とするとした。

４．二次救急 Mefis システム改修案について

釜戸事務局長より現行の Mefis システムを会員病院に向けより利用価値のあるシステムとしての改修案を検討していると報告があった。それによると

１．搬送実績ダウンロードページの医療機関向け画面追加及び帳票追加
　①自院が拒否した事案の転帰情報
　②自院の受け入れ・拒否履歴
　③自院の応需情報入力履歴
２．病院結果集計表の改修
３．会員病院への病院結果集計表等ファイル公開機能追加
４．転帰入力時の患者 ID 追加
５．転帰入力時の病名入力支援機能追加
６．搬送実績モニターでの搬送実績表示期間の変更(24 時間→72 時間)

エ リ ア 情 報

以上が改修案の概略であるが、改修費用が2,000 万を超える高額となる為より慎重に且つ必要性のある改修システムを分析することが必須となるとした。更に、今回の理事会では概略説明に留めておき、今後実行委員会を開催し詳細に検討して行く事を提案した。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

５．令和７年度未収金調査結果について

釜戸事務局長より標記未収金調査結果について報告・承認依頼の予定であったが、理事会進行上の都合にて、次回理事会にて再度議題提供する事となった。

６．釜戸事務局長の退職について（令和９年６月）

釜戸事務局長より、年齢及び自身の体調を考慮して、令和９年６月を以って二次救急協議会を退職したいとの意思表示があり理事会にて承認された。但し、後任者に選定については、会長・副会長・事務局にて慎重に人選したいと高橋会長の意向も説明され理事会でも賛同を得た。

東阪神

事務長会定例会　議事録

日　時　令和８年９月 18 日（金）15：00～
場　所　小田南生涯学習プラザ　大会議室

出　席　西宮、宮宗、伊藤、向井、榎村、野村、井内、植木、西原、石橋、畑林、筒井、齋藤、野﨑、徳岡、鈴木、丸中、辻井、川原、平山、田島、松元　計 22 名

議　題

１　近畿病院団体連合会事務長会報告について
９月３日（木）年２回開催で兵庫県がホスト役
給食委託、診療報酬改定、感染症対策

２　適時調査・病院立入検査報告について
・病院立入検査
９月９日（水）九十九病院　一般粗大ごみでもマニュフェストを貰うこと
・近畿厚生局適時調査　なし

３　令和８年度診療報酬改定情報について
・身体拘束に関する算定、取得状況、実績要件について

４　兵庫県民間病院協会　事務長会・看護部長会合同研修会について
・合同研修会　役割分担、進捗内容確認、各種調整

５　その他
・病院救急車活用促進事業補助金の補助率が４割まで減少している
・大雨、浸水時の各病院対応について
・外国人技能実習生、特定技能労働者採用をめぐる課題について
・病床稼働率について

次回開催予定日
令和８年 10 月 16 日（金）15：00～

エ リ ア 情 報

西 播

令和8年度 第4回 理事役員会

日　時　令和８年９月 19 日（土）13：30～
場　所　姫路キャッスルホテル　２階桜桃の間

理事総数　11 名　出席理事数　７名
監事総数　２名　出席監事数　２名

出席役員
会　長：東　靖人
副会長：井上喜通、中空浩志
理　事：長尾卓夫、江尻一成、山本英雄、
　　半田佳彦
監　事：中谷裕司、森　泰宏

議　題
１．令和８年度 第３回（一社）兵庫県民間病院協会・（一社）兵庫県全日本病院協会・兵庫県医療法人協会合同理事会（令和８年９月 17 日（木）開催）からの報告
２．西播民間病院協会　報告及び検討事項
⑴介護認定審査会委員の変更の報告
⑵第 15 期 姫路市介護認定審査会 委員候補者の推薦について
⑶令和８年度 第２回播磨姫路圏域地域医療構想調整会議(中播磨地域部会)報告
⑷建築費高騰に対応する民間病院の基盤維持に必要な財政支援に関する緊急要望について（厚生労働大臣宛）
⑸姫路市 後送・二次救急医療体制に関するアンケートのお願いについて
⑹令和８年度 姫路市医療型短期入所事業所開設支援事業について

協会だより

令和８年　10 月　15 日（木）　理事会
　　16 日（金）　2026 年度診療報酬改定セミナー
　　20 日（火）　第４回都道府県病院協会連絡協議会
　　24 日（土）　第 44 回事務長会・看護部長会合同研修会
　　30 日（金）　第 50 回兵庫県医療審議会保健医療計画部会

〔 予定 〕
令和８年　11 月　２日（月）　兵庫県感染症対策連携協議会「第２回予防計画部会」
　　４日（水）　第１回シンクタンクミーティング
　　19 日（木）　理事会
　　20 日（金）　兵庫県医療審議会地域医療対策部会

お知らせ

令和８年 年末特別講演会・懇親会のご案内

日　　時　令和８年 12 月１日（火）　15：00～19：00（受付開始 14：30～）

場　　所　神戸ポートピアホテル（神戸市中央区港島中町６丁目 10－１）

テ ー マ　新たな地域医療構想を踏まえた病院経営のあり方

講　　師　社会医療法人協和会　加納　繁照　理事長

参 加 費　１人　20,000 円
　　（なお、講演会のみ参加の場合は、１人 5,000 円）

申込方法　兵庫県民間病院協会 HP 申込フォームからお申し込みください
　　申込期限　令和８年 11 月 17 日（火）

主　　催　一般社団法人兵庫県民間病院協会　一般社団法人兵庫県病院協会
　　兵庫県病院企業年金基金　兵庫県病院協同組合
　　一般社団法人兵庫県全日本病院協会　兵庫県医療法人協会

一般社団法人　兵庫県全日本病院協会
令和8年度　第3回理事会議事録（速報）

Ⅰ　日　時　令和８年９月 17 日（木）
　　15：00～16：00

Ⅱ　場　所　兵庫県医師会館６階
　　第４・５会議室

Ⅲ　出席者　理事総数 13 名　出席理事９名
　　監事総数２名　　出席監事２名
　理事：宮地千尋（会長）、吉田寛（副会長）、
　　鄭正秀（副会長）、橋本創、吉田純一、
　　常岡豊、大江与喜子、大石麻利子、
　　古城資久
　監事：大隈健英、東靖人

なお、吉田寛、吉田純一、大江与喜子、大石麻利子、古城資久はＷｅｂ会議システムにより出席した。

Ⅳ　会長挨拶
宮地会長より、９月 11 日（土）～12 日（日）に開催された全日本病院学会 in 埼玉について、約四千人が参加した旨の報告があり、２年後の兵庫県開催では是非ご協力いただきたいとの旨の発言があった。

Ⅳ　会議の成立
理事９名が出席し、定款第 35 条に規定する定足数を満たしており、本理事会が成立した旨確認された。

Ⅴ　議　長
宮地千尋会長が、定款第 34 条の規定により議長となった。

Ⅵ　議事の経過の要領及びその結果
１　協議事項
⑴熊本地震被災病院への支援金（見舞金）の贈呈（共通事項・事後承認）
中村事務局長より、８月 28 日に日本病院協会熊本県支部へ支援金 50 万円の贈呈を完了した旨の説明があり、協議の結果、支援金の負担割合として、６割に当たる 30 万円を兵庫県民間病院協会が負担し、残る 20 万円を兵庫県全日本病院協会と兵庫県医療法人協会が 10 万円ずつ負担する旨、全員一致をもって承認し、可決した。

⑵令和８年度病院６団体共催年末特別講演会・懇親会（共通事項）
中村事務局長より、令和８年度病院６団体共催の年末特別講演会の講師について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。
①　日時　令和８年 12 月１日（火）
　　15：00～19：00
②　場所　神戸ポートピアホテル
③　スケジュール
　ア　特別講演会　15：00～16：45
　　講師　社会医療法人協和会
　　加納　繁照　理事長

演題　未定

イ　懇親会　17：00～19：00

④　参加費　　一人 20,000 円

（特別講演会のみの場合、5,000 円）

⑶令和９年度定時総会・特別講演会・懇親会（共通事項）

中村事務局長より、令和９年度定時総会・特別講演会・懇親会の開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①　日時　令和９年６月 17 日（木）

14：30～

②　場所　ラ・スイート神戸

オーシャンズガーデン

⑷第 22 回研究発表会の開催

中村事務局長より、第 22 回研究発表会の開催日時及び開催場所について下記のとおり説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

①　日時　令和９年９月４日（土）

13：00～16：30

②　場所　神戸市産業振興センター

２　報告事項

⑴2026年度診療報酬改定セミナーの開催について（共通事項）

中村事務局長より、資料に基づき、以下のとおり開催する旨の報告があった。

①　日時　令和８年 10 月 16 日（金）

14：00～16：00

②　場所　兵庫県医師会館２階大会議室

③　講師　（株）日本経営　チームリーダー

永戸　涼介　氏

④　テーマ

2026 年度診療報酬改定の検証と経営定着

～半年間の実績評価から見えてきた課題と対応～

⑤　参加費　　一人 3,000 円

⑵第21回研究発表会の開催結果

中村事務局長より、資料に基づき、令和８年８月１日（土）に開催された第 21 回研究発表会の開催結果について報告があった。

①　日　　時　令和８年８月１日（土）

13：00～16：30

②　場　　所　神戸市産業振興センター

③　発表演題　50 題

④　参加者数　251 名

⑶第69回全日本病院学会 in 兵庫　第１回実行委員会の開催結果

中村事務局長より、資料に基づき、令和８年７月２日（木）に開催された第１回実行委員会の開催結果について報告があり、第２回を 10 月に開催する予定である旨の報告があった。

⑷人材確保・定着・病院運営に関する実態調査

中村事務局長より、資料に基づき、医師・看護師等の採用に関する課題を把握し、今後の支援施策を検討するため、会員病院へ下記の調査期間でマイナビ（人材紹介会社）と共同アンケートを行った旨の報告があった。

①　調査期間　令和８年８月 21 日～

９月９日（24 日まで延長）

②　調査対象　兵庫県全日本病院協会会員病院

⑸会員の変更について

中村事務局長より、以下のとおり会員の変更が報告された。

病院名（法人名省略）		生駒病院
新会員名	役職	院長
	氏名	中村（なかむら）　哲郎（てつろう）
旧会員名	役職	院長
	氏名	佐藤（さとう）　友信（ともぶ）
変更年月日		R8.6.1

病院名(法人名省略)		岡田病院
新会員名	役職	院長
	氏名	池田（いけだ）　聡之（としゆき）
旧会員名	役職	院長
	氏名	山根（やまね）　歳章（としあき）
変更年月日		R8.7.1

病院名(法人名省略)		尾原病院
新会員名	役職	院長
	氏名	山道（やまみち）　深（ふかし）
旧会員名	役職	院長
	氏名	尾原（おばら）　徹司（てつし）
変更年月日		R8.3.1

病院名(法人名省略)		あんしん病院
新会員名	役職	院長
	氏名	宮﨑（みやざき）　真吾（しんご）
旧会員名	役職	院長
	氏名	水野（みずの）　清典（きよのり）
変更年月日		R8.4.1

病院名(法人名省略)		神戸朝日病院
新会員名	役職	理事長
	氏名	金（きん）　秀基（すぎ）
旧会員名	役職	理事長
	氏名	金（きん）　守良（すりゃん）
変更年月日		R8.6.1

病院名(法人名省略)		明舞中央病院
新会員名	役職	院長
	氏名	元原（もとはら）　智文（ともふみ）
旧会員名	役職	院長
	氏名	田原（たはら）　保宏（やすひろ）
変更年月日		R8.4.8

３　その他

⑴県立はりま姫路総合医療センターのクラウドファンディングについて

古城理事より、県立はりま姫路総合医療センターによるドクターカーのクラウドファンディングについて情報提供があり、県立病院が個別に民間病院へ資金提供を募ることについて、適切ではないのではないかとの懸念が示された。協議の結果、今後このような事例が増えることを防ぐためにも、関係機関に対して申し入れを行う必要があるため、取り急ぎ事務局から県立病院局へ事実確認をすることとなった。

Web 会議システムを用いた本理事会は、終始異常なく終了した。

公益社団法人　全日本病院協会

2026年度　第2回理事会・第5回常任理事会・第1回支部長会

日　時　　2026年5月16日（土）13：00～16：00
場　所　　全日本病院協会　大会議室
出席者　　定数58名、出席45名（うちWEB会議出席16名）

議　事　要　旨（抜 粋）

はじめに、小平常任理事より、故 羽生田 俊顧問及び故 甲賀美智子 元理事の訃報が報告され、当協会慶弔規程に基づき、規程を準用することができることから、了承を得た。

【主な報告事項】

●中央社会保険医療協議会　保険医療材料専門部会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
（第137回・2026.７.22）

・保険医療材料価格制度について、2028年度診療報酬改定に向けたスケジュール案が提示された。

●中央社会保険医療協議会　総会について
津留常任理事より下記の報告がされた。
（第653回・2026.７.22）

・2026年９月１日収載予定の医療機器、再生医療等製品の保険適用が了承された。
・歯科用貴金属価格の随時改定について報告が行われた。
・診療報酬を算定するに当たり、主な施設基準の届出状況等について報告が行われた。
（第654回・2026.８.５）
・2026年９月１日収載予定の医療機器の保険適用が了承された。
・８月13日収載予定の新医薬品の保険適用が了承された。また、１品目について14日ルールの制限を延長する条件を満たすことから、例外的な取扱いをすることが提案され了承された。
・市場拡大再算定及び持続可能性特例価格調整の対象品目として３成分、８品目が了承された。
・最適使用促進ガイドラインが策定されたため、保険適用上の留意事項通知を発出した旨が報告された。
・保険承認された「セイビスカス注」の取り扱いについて、医療機器と同様の効果が期待されることを踏まえ、医療機器として扱うことが提案され、了承された。
・費用対効果評価専門組織から、４品目の費用対効果評価結果に基づく価格調整案が提示され了承された。
・DPCにおける高額な新規の医薬品等への対応について、提案通り了承された。
・在宅自己注射指導管理料の対象薬剤を追加する旨の説明があり了承された。

●高齢者医薬品適正使用検討会について
美原副会長より下記の報告がされた。
（第22回・2026.６.24）

・2025年度に実施された「高齢者の医薬品適正使用推進事業に係るアウトカム創出調査一式」の最終報告が行われた。
・2026年度事業について、高齢者事業における現状と課題の整理、今後の取組みの方向性案が提示され議論した。

●社会保障審議会医療部会について
神野会長より下記の報告がされた。

（第 129 回・2026．7．24）
・医療関係職種の安定的な養成・確保に関する検討会における議論の状況が報告された。
・医療放射線に関する検討について、①排水設備の合理的な運用、②診療用放射性同位元素等に関する翌年使用予定数量の届出、③使用済みの放射性同位元素（ジェネレータ剤）等の取扱いについて現状・課題、対応方針案が提示され議論した。
・７月 21 日に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2026」及び、「日本成長戦略」等の概要について説明が行われた。

●医師養成課程を通じた医師の偏在対策等に関する検討会について
神野会長より下記の報告がされた。
（第 15 回・2026．7．31）
・2028 年度の医学部臨時定員の方針と配分について、医師偏在指標等を用いた医師少数区域等の考え方について現状・課題、論点が提示され議論した。
・今後の地域枠の運用について、一般社団法人地域枠医師等キャリアデザイン機構、新潟県、自治医科大学地域医療学センターからヒアリングが行われた。

●医療関係職種の安定的な養成・確保に関する検討会について
神野会長より下記の報告がされた。
（第４回・2026．8．24）
・閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2026」、「日本成長戦略」における本検討会に関連する記述、及び第 129 回社会保障審議会医療部会において本検討会の報告を行った際の医療部会委員からの主な意見が報告された。
・多様な人材が参入しやすい養成課程について、「医療関係職種へのキャリアチェンジ推進モデル事業の調査結果（速報値）が報告された。
・医療関係職種の養成・確保体制の在り方に関する現状認識・課題等、論点が提示され議論した。

●全日本病院協会／日本医療・病院管理学会持続可能な医療提供体制に向けた共同タスクフォースについて
神野会長より下記の報告がされた。
（第２回・2026．7．21）
・①「2040 年に向けた地域医療構想」（厚生労働省医政局地域医療計画課長・西嶋康浩氏）、②「病院建築の課題」（工学院大学建築学部教授・筧淳夫氏）の講演のあと、意見交換が行われた。
・今後、提言に向けた文書化に向け、担当メンバーが素案を作成することが提案され、それを基に議論を進めていくこととした。

●「医療と消費税に関する国民会議」について
神野会長より、「医療と消費税に関する国民会議」の設立趣意書が説明され、当協会、国立病院機構、日本病院会、日本医療法人協会等が「医療と消費税に関する国民会議」に参加したことが報告された。

●令和８年熊本地震　AMAT 活動報告について
上村常任理事より、AMAT の活動状況について下記の報告がされた。
・活動期間は 2026 年７月 29 日～８月 10 日であり、活動病院数は 28 病院、活動隊員数は 92 名、待機病院数は 20 病院であった。
・主な活動として、①熊本県庁の保健医療福祉調整本部での活動、②AMAT 派遣（病院支援）、③AMAT 派遣（船舶活用医療の実施）、④AMAT 活動終了の報告、⑤AMAT 事務局の後方支援、⑥被災した医療機関等への緊急支援物資の搬入・提供を行った。

●令和８年熊本地震をはじめとする災害支援金のお願いについて
神野会長より、令和８年熊本地震をはじめとする災害支援金の募集を開始したことが報告された。

●人間ドック実施指定施設の新規申請進捗状況について
西常任理事より、2025 年度・2026 年度の新規申請数及び今後の実情調査予定件数について説明が行われた。

●各委員会報告について
・学術委員会委員長の池井常任理事より、2028

年度夏期研修会（沖縄）について、当初予定していた８月最終週は観光シーズンのため航空券、宿泊費が高騰すること、また台風による欠航リスクも高いことから、９月第１週に変更することが報告された。

●四病協報告について

須田常任理事より、2026 年８月 21 日に「令和９年度税制改正要望の重点項目について」要望書を上野厚生労働大臣に提出したことが報告された。

●日病協報告について

神野会長より、2026 年７月 30 日に「新型コロナウイルス感染症治療薬の診療報酬上の取扱いに関する緊急要望書」を上野厚生労働大臣に提出したことが報告された。

●厚生労働省、日医、他団体報告について

・井上常任理事より、一般社団法人日本専門医機構理事会（第２回）の報告が行われた。

【討議事項】

●控除対象外消費税について

津留常任理事より、社会保険旬報（No.3008・2026 年８月 11 日）に寄稿した「医療ＤＸとインボイス制度が実現する『ステルス・ゼロ税率』への転換【構想編】」について説明が行われ、意見交換が行われた。

津留常任理事提案の「日本型 Rebate システム」について、当協会として推奨していくことを確認し、今後実現に向けての課題等について更に議論を深めていくことにした。

公益社団法人　全日本病院協会
2026年度　第6回常任理事会

日　時　　2026 年９月 11 日（金）16：00～18：00
場　所　　パレスホテル大宮　４F「ローズルーム」
出席者　　定数 26 名、出席 26 名

議　事　要　旨（抜 粋）

【主な報告事項】

●中央社会保険医療協議会　薬価専門部会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（第 248 回・2026.８.26）

・2027 年度中間改定に向けて、日本製薬団体連合会、日本ジェネリック製薬協会、日本製薬工業協会等からヒアリングが行われた。

●中央社会保険医療協議会　総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。

（第 655 回・2026.８.26）

・費用対効果評価専門組織から、２品目の費用対効果評価案が提示され了承された。

・OTC 類似薬の一部保険外療養に係る論点が提示され議論した。

・妊娠・出産・産後における診療やケアの内容等に関する検討会の開催要綱について説明が行われた。

●社会保障審議会医療部会について

神野会長より下記の報告がされた。

（第130回・2026.８.27）
・医療DXの進捗状況等について、①電子カルテ情報共有サービスの運用開始に向けた実施状況、②医療情報化推進方針案、③歯科における医療DXの進め方について報告が行われた。

●厚生科学審議会がん登録部会について
今村常任理事より下記の報告がされた。
（第36回・2026.６.12）
・法第20条の規定により提供される生存確認情報の取扱いに対する対応案が提示され了承された。
・全国がん登録及び院内がん登録における届出ルールの変更について報告が行われた。
（第37回・2026.８.24）
・全国がん登録情報及び都道府県がん情報の利用・提供の状況・利活用事例について報告が行われた。
・2026 年７月に全国がん登録のマニュアルの改訂が行われたことが報告された。

●医道審議会保健師助産師看護師分科会看護
中尾常任理事より下記の報告がされた。
（第39回・持ち回り会議）
・①指定研修機関の指定、②指定研修機関の特定行為区分変更、③指定研修機関の取消が了承された。

●2026年度診療報酬改定後の病院経営状況に
津留常任理事より、日本医療法人協会、当協会で2026年度診療報酬改定後の病院経営状況に関する緊急調査を実施することが報告された。

●ベトナムハノイの医療短大・送出機関と介護人材の育成・採用に関する協力契約の締結について
山本常任理事より、2026年８月24日ベトナムハノイにおいて、ハノイ医薬技術短期大学、ハノイ薬科短期大学（看護学科）、及び人材送出機関のVINACORE国際コンサルティング・サービス・貿易株式会社、新SAO KIM株式会社と育成就労制度を活用した介護人材の育成・採用に関する協力契約書を締結したことが報告された。

●第68回全日本病院学会in徳島について
池井常任理事より、「第68回全日本病院学会in 徳島」を下記の通り開催することが報告された。また、学会長である田蒔常任理事から現在の準備状況等が報告された。

【開催概要】
会　期：2027年10月２日（土）・３日（日）
会　場：アスティとくしま、徳島文理大学
テーマ：共に創る医療の未来～藍より青く、持続可能な地域医療へ～
学会長：田蒔　正治（医療法人明和会たまき青空病院　理事長）
実行委員長：永廣　信治（医療法人修誠会吉野川病院　院長）

●各委員会報告について
・医療の質向上委員会委員長の齊藤常任理事より、2004年から約20年続いた「診療アウトカム評価事業」については、当初の目標をほぼ達成していることから、2026 年度で終了することが報告された。

●厚生労働省、日医、各団体報告について
・井上常任理事より、一般社団法人日本専門医機構理事会（第３回）について報告された。

【討議事項】

●控除対象外消費税について
津留常任理事より、第２回理事会（2026.８.29）に引き続き、社会保険旬報（No.3010・2026 年９月１日）に寄稿した「医療ＤＸとインボイス制度が実現する『ステルス・ゼロ税率』への転換【実装編】」について説明が行われた。
説明の後、病院間でも診療科によって設備投資、減価償却に大きな差があるほか、国公立病院が対象になることへの懸念、総還付金の厳密な算定方法などについて意見が示され、討議が行われた。

金額単位：円

	種目	件数	取扱高	前年同月比	種目	件数	取扱高	前年同月比
9月度事業報告	融　資	0 病院			保険（手数料収入）		△60	1
	寝　具	22 病院	6,277,722	△648,022	飲料（手数料収入）		5,667	△779
	白　衣	19 病院	7,013,584	△318,188	その他（手数料収入）※		99,021	△56,555
	患者衣	7 病院	583,263	△120,775	参加料		33,000	33,000
	パ　ン	0 病院			医療資材売上		141,698	141,698
	牛　乳	1 病院	24,602	7,260				
	防　虫	1 病院	108,900	0				

9月理事会について

１　日　　時　令和８年９月 17 日（木）
　　14：00～14：50
２　場　　所　兵庫県医師会館６階
　　第１会議室
３　役員総数　理事７人、監事２人
４　出席理事　５人（うち本人出席４人）
　　（うち議決権行使書出席１人）
５　出席監事　２人（うち本人出席２人）
６　理事会の成立

定款の規定により理事長西昂が議長に就任、理事会の成立を報告し、直ちに議事に入った。

７　議　　題

⑴　議案事項

①　電動ベッド割賦販売について

ア　割賦販売可否判定基準

議長は、事務局長から電動ベッド斡旋申込状況を報告させたのち、７月理事会で決定した審査基準を基に作成した審査販売可否判定基準（審査シート）について説明させ、慎重審議の結果、病院の経理内容に詳しい事務長で組織される兵庫県民間病院協会事務長会に意見を求めたうえで、再協議することが全員一致で承認された。

イ　割賦販売の可否審査

議長は、事務局長から割賦販売での購入申請があった３件について説明させ、申込額が割賦販売予算額にほぼ匹敵することから、受付を終了することとし、割賦販売可否判定基準作成以降に個別審査することが承認された。

②　組合への新規入会について

議長は、事務局長から医療法人社団顕修会の当組合への加入申請について説明させ、慎重審査の結果、全員一致で組合加入が承認された。

③　診療報酬改定セミナー会場での商品展示会開催について

議長は、事務局長から10月16日開催予定の診療報酬改定セミナーに併せて開催する商品展示会について、展示内容、予算等を説明させ、慎重審査の結果、全員一致で開催が承認された。

④　年末特別講演会、懇親会会場での商品展示会開催について

議長は、事務局長から12月1日開催予定の年末特別講演会・懇親会に併せて開催する商品展示会について、展示内容、予算等を説明させ、慎重審査の結果、全員一致で開催が承認された。

⑤　自動精算機の共同斡旋と秘密保持契約の締結について

議長は、事務局長からオーミケンシ株式会社が取り扱う自動精算機等の共同斡旋と関連

する秘密保持契約の内容等について説明させ、慎重審査の結果、共同斡旋の実施と秘密保持契約の締結について、全員一致で承認された。

⑥　神戸芸術文化会議が行う「芸術文化訪問事業」について

議長は、事務局長から神戸芸術文化会議が実施する「芸術文化訪問事業」について説明させ、慎重審査の結果、全員一致で、神戸市内の組合員に公募することが承認された。

※ 組合員が運営する老人保健施設等も訪問対象

⑵　報告事項

①　こうべ芸文美術展・出展作品のレンタル事業について

事務局長から、こうべ芸文美術展・出展作品等を組合員の病院等にレンタルする制度について説明があった。

☆　レンタル料（搬送、保険料等込み）55 号 1 年間 10 万円（税込）

問合せ先　兵庫県病院協同組合事務局

②　８月度事業及び収支について

事務局長から、資料に基づき８月の組合活動状況の説明があった。

③　次回理事会について

定例理事会

令和８年10月15日（木）14:00～14:50

兵庫県医師会館６階　第１会議室



見て、知って、つながるチャンスです！

令和8年 商品展示会のご案内

年末特別講演会・懇親会 併設会場

病院内の作業効率の向上、勤務環境・医療環境の改善等に繋がる
関連商品・サービスを、ぜひこの機会にご覧ください。

参加無料
（事前申込不要）
どなたでもご来場いただけます

日時
2026年12月1日(火)
午後2時15分～午後5時15分（予定）

会場
神戸ポートピアホテル
南館1階　大輪田の間1

※同フロアで特別講演会は　大輪田2
懇親会は 大輪田３で開催

出展企業の各展示ブース
（機器・医療資材等）

- （株）オプテージ
- オーミケンシ（株）
- 神戸市医療用機器開発研究会
- 日本事務器（株）
- （株）ヒューマンスピリッツ
- （株）メディカ・ライン

（他　計12社 出展予定）

病院DXや
医療環境改善に役立つ
電子カルテ、患者呼出システム等

メディカル・アート展示
京都芸術大学 出展協力

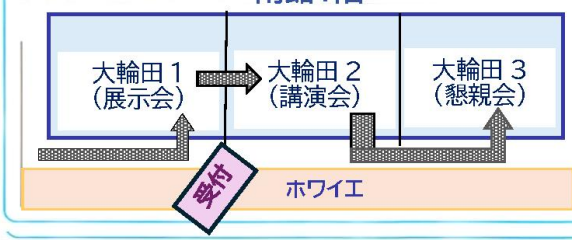
年末特別講演会・懇親会のスケジュール

事業等	時　間	会場
受付開始	午後2時30分	－
年末特別講演会	午後3時～午後4時45分	大輪田２
休憩・移動	－	－
年末懇親会	午後5時～午後7時	大輪田3

講演会開始前の待ち時間や、講演会終了後、懇親会へ移動される方も、ぜひ展示会へお立ち寄りください。
講演会・懇親会へ参加されない方のご来場も歓迎です。

会場マップ

南館1階



アクセス



- ポートライナー 市民広場駅から 徒歩（約５分）
- ＪＲ三ノ宮駅から シャトルバス（約 20 分）

展示会主催　兵庫県病院協同組合

後　援　（一社）兵庫県民間病院協会
（一社）兵庫県全日本病院協会・兵庫県医療法人協会

お問い合わせ先
〒651-0086　神戸市中央区磯上通6-1-11
兵庫県医師会館7階
兵庫県病院協同組合　事務局（担当　稲田、三浦）
TEL：078-230-2525　FAX：078-230-2526
E-mail：hgbyokyoso@pure.ocn.ne.jp

兵庫県病院企業年金基金だより

兵庫県病院企業年金基金資産別運用状況一覧表（2026年4月～2026年9月）

収益率計算方法　：　修正ディーツ法
総合口６資産分解　：　分解する

金額単位　：円

ファンド名	速確区分	国内債券		国内株式		外国債券		外国株式		キャッシュ等（短期資金）		キャッシュ等（その他）		資産全体		資産全体	
		時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	時間加重	金額加重	修正総合利回り	
		時価総額（構成比）		時価総額（構成比）		時価総額（構成比）		時価総額（構成比）		時価総額（構成比）		時価総額（構成比）		時価総額（構成比）		（構成比）	
ベンチマーク	－	-2.98%	－	18.74%	－	-2.88%	－	14.40%	－	0.42%	－	0.42%	－	－	－	－	－
総合計	確	-2.54%	－	18.61%	－	-2.84%	－	14.39%	－	0.43%	－	3.57%	－	2.09%	－	2.10%	－
		4,793,303,121		914,692,718		810,703,949		894,728,246		305,472,220		1,467,225,070		9,186,125,324			
		52.18%		9.96%		8.83%		9.74%		3.33%		15.97%		100.00%		100.00%	
みずほ信託銀行合計	確	-3.00%	－	18.55%	－	-2.85%	－	14.30%	－	0.42%	－	3.73%	－	2.12%	－	2.13%	－
		3,015,016,500		603,617,500		532,237,200		587,371,746		242,683,015		1,401,009,911		6,381,935,872			
		47.24%		9.46%		8.34%		9.20%		3.80%		21.95%		100.00%		69.47%	
みずほ信託銀行バランス	確	-3.00%	－	18.55%	－	-2.85%	－	14.30%	－	0.42%	－	－	－	1.68%	－	1.69%	－
		3,015,016,500		603,617,500		532,237,200		587,371,746		242,673,905		－		4,980,916,851			
		60.53%		12.12%		10.69%		11.79%		4.87%		－		100.00%		54.22%	
みずほ債券ＳＡ	確	－	－	－	－	－	－	－	－	0.40%	－	0.52%	－	0.52%	－	0.52%	－
		－		－		－		－		9,110		645,871,066		645,880,176			
		－		－		－		－		0.00%		100.00%		100.00%		7.03%	
みずほファラロン	確	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	6.63%	－	6.63%	－	6.63%	－
		－		－		－		－		－		755,138,845		755,138,845			
		－		－		－		－		－		100.00%		100.00%		8.22%	
三井住友信託銀行バランス	確	-2.97%	－	18.76%	－	-2.82%	－	14.54%	－	0.00%	－	0.43%	－	1.68%	－	1.68%	－
		790,394,724		160,577,748		144,579,584		159,367,880		0		66,215,159		1,321,135,095			
		59.83%		12.15%		10.94%		12.06%		0.00%		5.01%		100.00%		14.38%	
三菱ＵＦＪ信託銀行バランス	確	-2.97%	－	18.72%	－	-2.79%	－	14.60%	－	0.47%	－	－	－	1.65%	－	1.65%	－
		727,462,047		150,497,470		133,887,165		147,988,620		61,493,825		－		1,221,329,127			
		59.56%		12.32%		10.96%		12.12%		5.03%		－		100.00%		13.30%	
りそなマルチ	確	5.74%	－	－	－	－	－	－	－	0.40%	－	－	－	5.73%	－	5.73%	－
		260,429,850		－		－		－		1,295,380		－		261,725,230			
		99.51%		－		－		－		0.49%		－		100.00%		2.85%	

注）「ファンド名」-「ベンチマーク」は、ファンド「総合計」のベンチマークの値を表示。

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表（2026年4月～2026年9月）

収益率計算方法　　：　　修正ディーツ法

金額単位　：円

ファンド名	速確区分	2026年3月末時価総額	2026年9月末時価総額	増減額				時間加重収益率	複合ベンチマーク騰落率
					掛金等	給付等	収益		
総合計	確	9,093,302,119	9,186,125,324	92,823,205	221,338,730	318,078,664	189,563,139	2.09%	－
みずほ信託合計	確	6,337,856,006	6,381,935,872	44,079,866	221,338,730	310,888,015	133,629,151	2.12%	－
みずほ信託バランス	確	4,987,162,121	4,980,916,851	-6,245,270	221,338,730	310,888,015	83,304,015	1.68%	－
みずほ債券ＳＡ	確	642,520,020	645,880,176	3,360,156	0	0	3,360,156	0.52%	－
みずほファラロン	確	708,173,865	755,138,845	46,964,980	0	0	46,964,980	6.63%	－
三井住友信託バランス	確	1,302,694,073	1,321,135,095	18,441,022	0	3,430,131	21,871,153	1.68%	－
三菱UFJ信託バランス	確	1,204,608,590	1,221,329,127	16,720,537	0	3,132,143	19,852,680	1.65%	－
りそなマルチ	確	248,143,450	261,725,230	13,581,780	0	628,375	14,210,155	5.73%	－

【月末マーケット指数】

	NOMURA-BPI	日興CB	TOPIX 配当込み	FTSE世界国債	MSCI-KOKUSAI	コール有担保	日経平均(円)	10年国債	為替(円/ドル)	米国NYダウ(ドル)	米10年国債	為替(円/ユーロ)
2026年3月末	330.411	－	6,229.53	672.67	10,908.206	－	51,063.72	2.345	159.090	46,341.51	4.30	183.303
2026年9月末	320.550	－	7,396.93	653.28	12,478.751	－	66,753.72	3.050	157.135	50,906.05	5.29	178.482
年度末比上昇率幅	-2.98%	－	18.74%	-2.88%	14.40%	－	30.73%	－	-1.23%	9.85%	－	-2.63%

兵庫県病院企業年金基金のホームページ　https://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp/

業務案内

兵庫県病院協同組合（設立昭和 37 年）

斡旋及び取扱い	基準寝具及び白衣・患者衣の賃貸	○ ワタキューセイモア㈱
	牛乳	○ ㈱共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○ アペックス㈱
	自動販売機による飲料	○ ㈱チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク㈱、㈱アペックス西日本
	保険代理店	○ 損害保険ジャパン代理店 （組合募集代理店…㈱インシュアランスサービス） 兵庫県民間病院協会の会員病院、職員を対象とした自動車保険・火災保険等の取扱い ○ アフラック生命保険株式会社 （組合募集代理店…㈱エイフ） 組合員病院、職員を対象とした集団扱い商品（がん保険）の取扱い
	自動車リース	○ ㈱イチネン
	院内システム導入・電気工事等	○ ㈱ヒューマンスピリッツ
	家庭常備薬、サプリメント （対象：組合員病院の全職員）	○ ㈱諒和 組合員病院の職員を対象とした福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の一助として、年２回程度斡旋実施
	紳士服、レディース用品 （対象：組合員病院の全職員）	○ ㈱青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」（入会無料）の提示により、通年、10％の割引（割引セールの場合は割引後の価格から）が受けられる。（福利厚生の一助として）
	看護師グッズ通信販売 （対象：特別法人入会が条件） ※病院ごとの発注	○ ㈱ナースステージと提携（京都府病院協同組合との協働事業） ㈱ナースステージの特別法人会員にご入会いただくと、通信販売「アンファミエ」商品をご購入金額にかかわらず 10％割引
	引越 （対象：組合員病院及び組合員病院の全職員）	○ ㈱サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」（TEL0120-56-1141）で申込むと、特別優待割引（引越基本料金の 20％以上割引。但し３月 15 日～４月 15 日は除く）が受けられる。（福利厚生の一助として）

※上記以外にも、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や斡旋をおこなっています。
ホームページからお気軽にお問合せください。公式サイト URL：https://hgbyokyoso.com/

組合員数　107 個人・法人
理事長　西　昂（医療法人康雄会理事長）
専務理事　鄭　正秀（医療法人社団博愛恵秀会理事長）
常務理事　森村安史（医療法人樹光会理事長）

・協同組合には10万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます（出資金は脱退時に返却）。ご加入後は年会費など頂戴することはありません。
・取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・ＴＥＬ（078）230 － 2525
ＦＡＸ（078）230 － 2526



(一社)兵庫県民間病院協会会報

令和８年１０月２５日発行・通巻668号

発行人　一般社団法人　兵庫県民間病院協会会長　橋本　創
〒　651-0086　神戸市中央区磯上通６丁目１番11号　兵庫県医師会館７Ｆ
ＴＥＬ（078）230－1181　Ｅメール　info@hgminkanhp.or.jp
ＵＲＬ　https://www.hgminkanhp.com